心事的问题人言

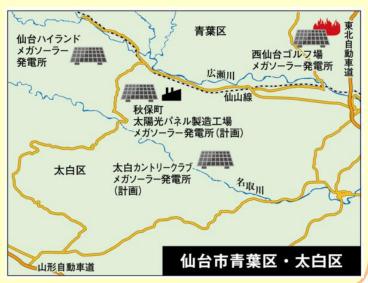
株式会社ヨコレイ ひまわり発電所

皆様こんにちは、設計技術課のイノウです。朝晩は涼しく過ごしやすいですが、日中と の気温差に気を付けたいですね。それでは今月も、ひまわり通信にお付き合いください。

相次ぐメガソーラー火災 後先考えぬ乱立で地元住民悲鳴

脱炭素社会実現に向けて太陽光発電等の再生可能エネルギー(再エネ)の需要が高まる一方、発電装置をメンテナンスす る人員不足も課題とされており、重大なリスクが浮き彫りになりました。特に最近は、全国各地でメガソーラーの火災が 相次いでいます。4月15日には仙台市青葉区の「西仙台ゴルフ場メガソーラー発電所」で火災が発生しました。仙台市 消防局からヘリコプター1台、消防車36台と消防隊員157人、消防団からも消防車16台と消防団員55人が出動し、現 地に集結した消防隊員・団員はあわせて200人以上となりました。ところが、これだけの人員が集まったものの、太陽 が照っている昼間はパネルが発電し続けており、放水すると水を伝って感電する恐れがあることから、日没まで手が出せ ませんでした。消防隊員は「当日は風が吹いていなかったから助かった。もし強風なら山火事になっていただろう」と振 り返っています。結局、鎮火したのは翌日で、実に22時間燃え続け、3万7,500㎡の下草とパネルを焼きました。そん な状況下でも、仙台市青葉区・太白区の尾根沿いではメガソーラー計画が目白押しです【下図参照】。この辺りは良質な 水源地であり、ここを水源とする広瀬川と名取川が仙台平野に注いでいます。とくに名取川はダムがなく、豊かな生態系 が守られており、水質の良さゆえビール工場やワイン工場が多く建っています。この水源林を大規模に伐採してメガソー ラーをたくさん造ると、山に保水力がなくなり、水源の枯渇や川の濁り、土砂災害の危険性が増大します。実際、2020 年には山口県岩国市で、メガソーラーから鉛やヒ素などの有毒物が農業用水に流出したため農業ができなくなった事例が あります。仙台平野のコメ産業の未来を、メガソーラー事業者は保証してくれません。地元の安全を一切考えない事業者 が、人が少ない山間部にやってきて、水源である尾根を破壊して開発を進めています。専門家は「メガソーラーの下の雑 草などを放置した場合、機器不良で発生した火花が燃え移るリスクが高い」と指摘します。こうした火災のリスクを防ぐ には、メガソーラーを設置している広大な土地の雑草処理も欠かせません。一方で経済産業省は、再エネシステムの「セ キュリティーに精通した人材が確保できていない」と指摘。全国各地にメンテナンスの担い手確保の必要性を強く訴えて います。専門家はまた、「国交省が"太陽光発電は建築基準法上の工作物ではない"という通達を出し、それによって太

陽光発電が簡単に設置できるようになった。メガソーラーの相次ぐ火災は、制度上起こるべくして起こった問題だ」とも指摘。建築基準法を適用した工作物になると、火災対策が必須になり、消防車が入ることのできる道路や防火用水、感電対策の粉末系消火剤の準備などが義務付けられます。ところがその建築基準法の適用を外しているため、安全が担保されていないのです。今回火災を起こしたメガソーラーは、パネル数万枚に蓄電施設やパワーコンディショナーをあわせ持つ工場のようなもの。こうした"火災対策のない工場"が、いまや全国各地の山間部に乱立しているのです。



【補助金】中小企業が実施する太陽光発電設備設置への助成

カーボンニュートラルの実現に向けて、中小企業が横浜市内に自家消費型の太陽光発電設備等を導入する際の

設備費及び工事費が助成されます。5月20日に 申請受付を開始しました。条件には、

- 発電した電力は自家消費すること
- ・発電出力が10kW以上であること

• FITまたはFIP(※)の認定を取得しないこと 等があります。また、本助成金は、神奈川県で

助成金額

太陽光発電・蓄電システムを同時に導入する場合

助成額	発電出力に1kW あたり10万円を乗じた額
上限額	500 万円

大陽光発電のみを導入する場合

_			
	助成額	発電出力に1kW あたり8万円を乗じた額	
	上限額	400万円	

実施する「令和6年度神奈川県自家消費型再生可能エネルギー導入費補助金」との併用 (※) FIT…固定価格買取制度 が可能です。基本的には電子申請で、提出期限は令和6年11月29日(金)です。

FIP…フィード イン プレミアム (補助額ト乗せ) 制度

太陽光発電、盗難保険金が急増

日本損害保険協会は今年2月、損害保険会社7社にお ける太陽光発電設備の事故発生状況に関する調査研究 をとりまとめました。金属ケーブルなどの盗難による 保険金が、5年間で約20倍に急増していることが分か りました。2017年度から2020年度までは、実際に 発生した保険事故にかかる保険金は緩やかな上昇を見 せていますが、2020年度から2022年度にかけては 急上昇。2017年度に比べて、約20倍もの水準に達 しています。今後も事故の増加傾向が続いた場合、持

困難になる可能性 もあるとして、事 故発生自体を未然 に防ぐ取り組みの 重要性がより一層

高まっています。



太陽光パネル 10年後に大量廃棄時期到来

全国に設置された太陽光パネルが、およそ10年後に 大量廃棄の時期を迎える見通しとなり、国が対策を急 いでいます。2012年に始まった固定価格買取制度の 買取期間が20年間であることや、パネルの寿命が20 ~30年であることが背景にあります。

パネルには一般的に鉛やセレンなど有害な物質が含ま れる上、中国製パネルには透明度を上げるために猛毒 のヒ素など有害物質が含まれる場合があり、安全に廃 棄するには費用が膨らみます。適切に廃棄されず放置 や投棄された場合は、火災や土砂崩れなど災害を誘発



しかねません。パネルに使 うガラスには取り除くのが 難しい化学物質が含まれて いるため、リサイクルの技 術的なハードルも高いよう です。

※ヨコレイ太陽光発電 今月の実績※

●発電した電気量

(869.5 kWh)

329, 0 kWh)



私たちが『ひまわり通信』を

担当しています



(株) ヨコレイ 太陽光発電関連サイト





(受付時間 9:00~18:00 土田祝田を除く)

※本紙の送付停止をご希望の方は、ご連絡ください※

(期間:4/2~5/1) ※() 内は前月の実績

: 846.5 kWh

●東電への売電量 : 314. 0 kWh

11,618円 電 金 額

12, 173円)

■この期間の横浜市の天気概況 〈気象庁HPより〉

※()内は前月の実績

日 照 時 間: 146.4 時間 (195.6 時間)

平均最高気温: 21.1 °C (14.5 °C)